

# 宇津木台 森遊会 実施報告

## 「第7回定例活動」

No.2021-07

実施日	2021年10月24(日) 10:00~12:30	天候: 晴れ	記録: 金森
場所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 6名 (男性5、女性1) 野原、中村(弘)、吉川、中野、井手、錦織 インストラクター: 金森		

### 実施内容

活動11年目の第七回目。涼しい陽気、ようやく蚊がいなくなり、蜂刺されへの心配もなくなった。3年前に皆伐した斜面、草が1本も生えていない状態からさまざまな低木が生い茂る状態となった。今回は再び皆伐せず、将来大きくしたい木を残して除伐する。どの木を残すのか残さないのかは作業者の考え次第、正解も不正解もない、結果が出るのは数十年後となる。

時間のかかる作業のため今回だけでは終わらず次回も継続する。

秋と言えば焼き芋? ということで作業開始と同時に焚火を熾しアルミホイルに包んだ蜜芋を投入、およそ30分で焼き上げる。1個試食して焼き加減を確かめたが完璧だった。

何故かマシュマロを焼いて食べる。遠火でじっくり温めるのが美味しく食べるコツとわかった。おやつをいただいたところで火の始末をしっかりと撤収、道具の手入れをして解散した。

コロナ感染予防のため以前のように大鍋での調理はできないが、小分けの焼き物などで様子を見る。



皆伐した斜面に3年間でさまざまな低木が生い茂っている



今回は将来大きくしたい木を残して除伐する



作業の間におやつとなる焼き芋を準備する 焚火を熾こす



アルミホイルで包んで焼くこと30分



拾い出して保温する



どの木を残すか難しい



正解も不正解もない



結果が出るのは数十年後



明るく綺麗になってきた



前回残したが環境が合わず枯れた大木 マシュマロもいただく



しっかりと火の始末をして撤収



お疲れさまでした

**連絡事項** ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋はいっぱいにならずに次回に繰り越し。